

東京都も動いています! /

# 食品ロスゼロへの取組

東京都は「東京都食品ロス削減推進計画」を策定し、

2030年に食品ロスを2000年比で半減、

2050年に食品ロス発生量実質ゼロ\*を目指しています。

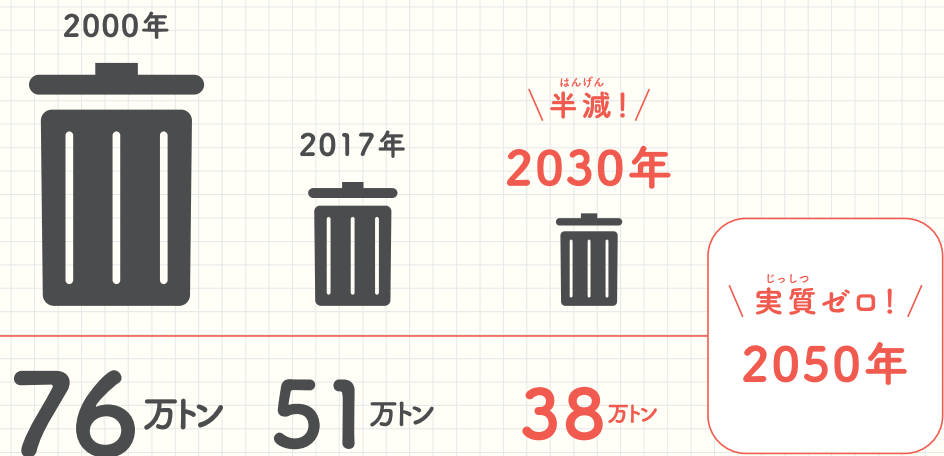
事業者や消費者などあらゆる主体と連携し、達成に向けて取組を進めています。

\*食品ロスの発生を最大限抑えながら、なお発生した食品ロスについては飼料化や肥料に変えて廃棄をゼロにする。



2050年  
食品ロス実質ゼロに

## 東京都が掲げる食品ロスの削減目標



2021年  
「食品ロス削減推進計画」策定

2019年に施行された「食品ロスの削減の推進に関する法律」(食品ロス削減推進法)に基づいて策定。

## 2030年 食品ロス半減

目標達成に向けた具体的な取組の内容

優先順位

### 食品ロスの発生を未然に防ぐ

消費者・事業者に対する普及啓発

食品ロス削減に関する、正しい知識の理解や行動変容の促進、事業者の優良事例の共有。

食品ロス削減につながる新技術の活用

AI等を活用した需要予測技術、鮮度を保持できる包装技術や冷凍技術の活用。

フードサプライチェーンにおける取組の推進

各主体が一堂に会する場を設け、納品期限の緩和をはじめとする商慣習見直し等の取組状況を発信。

### 有効活用する

#### 未利用食品の活用を推進

区市町村や都の防災備蓄品とフードバンクをマッチングさせ、防災備蓄品の有効活用を促進。

### 再生利用する

#### 食品リサイクルの推進

最終的にどうしても発生してしまった食品ロスを、飼料や肥料、エネルギーに変えるリサイクルを実施。